

中央値補正法について

「中央値補正法」とは、各科目の成績順で真ん中の順位の人の点数を50点に置き換え、他の人の点数を調整するものです。以下の表の例では、国語と数学で23.4点あった平均点の差が、得点調整を行うことで4.6点にまで縮まっています。100点と0点の人は、素点のまま、調整は行いません。

席次	素点			補正点	
	国語	数学		国語	数学
1	100.0	100.0		100.0	100.0
2	85.0	55.0		75.0	62.5
3	80.0	50.0		66.7	58.3
4	75.0	45.0		58.3	54.2
5	70.0	40.0	→	50.0	50.0
6	65.0	35.0		46.4	43.8
7	60.0	30.0		42.9	37.5
8	55.0	25.0		39.3	31.3
9	0.0	0.0		0.0	0.0
平均点	65.6	42.2		53.2	48.6

得点差 23.4 点

得点差 4.6 点

中央値補正法の計算式

① 素点 \geq 中央値 (真ん中の順位の点数) のとき

$$\frac{\text{満点の半分の点数}}{\text{満点} - \text{中央値}} \times (\text{素点} - \text{中央値}) + (\text{満点の半分の点数})$$

② 素点 $<$ 中央値 (真ん中の順位の点数) のとき

$$\frac{\text{満点の半分の点数}}{\text{中央値}} \times \text{素点}$$